

当面の日程

- 3日 県本部公企評水道集会・下水道部会交流会
(ひょうご共済会館)
- 4日 県本部現業闘争2023交流集会
(アステック KOBE)
- 10日 県本部第213回中央委員会 (兵庫県民会館)
- 11日 県本部2023春闘討論集会
(ひょうご共済会館)

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1623号

2023. 2. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

全組合員の投票で

批准投票を成功しよう

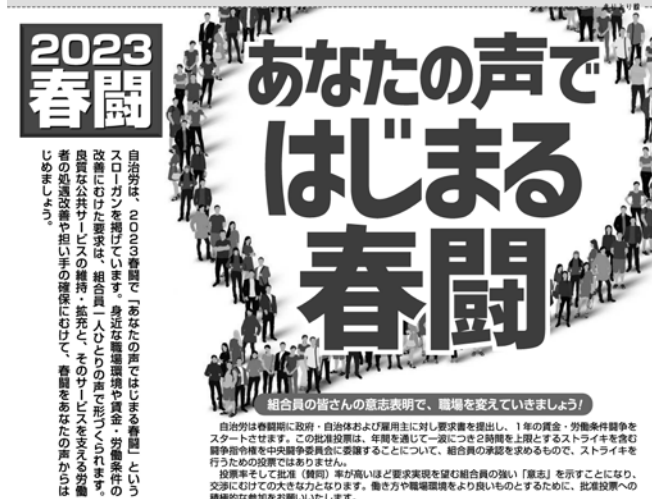
自治労は、春闘期に政府・自治体及び雇用主に対し要求書を提出し、1年間の賃金・労働条件闘争をスタートする。

スト批准投票は、年間を通じてストライキを含む闘争指令権を中央闘争委員会に委譲することについて、組合員の承認を求めるもの。

ストライキをはじめとする各種戦術の配置は、要求実現や合理化阻止などを達成するための手段である。その手段をより有効にするためには単なる戦術配置ではなく、労働組合にとって重要な『団結』を示すことが不可欠であり、ストライキ批准投票はまさに団結力が数字で示される。

自治労産別全体として、賛否の欄には丸印を入れ、圧倒的な高率でストライキ批准投票を成功させよう。

賛否の表示に○を!



自治労は、2023春闘で「あなたの声ではじまる春闘」というスローガンを掲げます。身近な職場環境や賃金・労働条件の改善に向けた要求は、組合員一人ひとりの声で形づくられます。国や自治体・企業への要求は、組合員一人ひとりの声を代弁する労働組合が受け持つ役割を担っており、春闘をあなたの声からはじめましょう。

自治労は春闘期に政府・自治体および雇用主に対し要求書を提出し、1年間の賃金・労働条件闘争をスタートさせます。この批准投票は、年間を通じてストライキを含む闘争指令権を中央闘争委員会に委譲することについて、組合員の承認を求めるもので、ストライキを行うための投票ではありません。

投票率として批准（賛同）率が高いほど要求実現を望む組合員の強い「意志」を示すことになり、交渉にむけての大きな力となります。働き方や職場環境をより良いものとするために、批准投票への積極的な参加をお願いします。



1年間の取り組み強化を訴える山下委員長

県本部は新春旗開きを1月11日に神戸市内のラッセホールで開催。山下忠之委員長は今年、統一自治体選挙が実施されることから「今の政治状況を変えるには地方議会からの流動化が必要。地域から政治の流れを変えよう」と強調した。

また「原発や安保の課題に対して、現政権は国民の声を聞かず閣議で決めている」と批判した。職場の課題では「労働者の権利行使しなければ絵に書いた餅となる。過去にとらわれず

チャレンジしていき、全単組で一歩前に進み、これまでの殻を割っていこう」と述べ、賃金・労働条件の課題では「自らの要求課題を春闘で宣言し、確定闘争につなげていこう」とあいさつした。

来賓に駆け付けた福永明連合兵庫会長は「物価が急上昇し、深刻な状況だ。賃金が物価に追いついていない。生活を守るため、賃上げを中心とした、人への投資が必要」と春闘への結束を力強く呼びかけた。

その後も多くの来賓からあいさつを受け、黒田一美県会議員の発声で乾杯を行い、参加した組合員が久しぶりに懇親を深めた。

また、4月の統一自治体選挙等の予定候補者が登壇し、それぞれから決意が述べられた。

自治労本部
春闘討論集会

賃金・労働条件改善など方針を議論

春闘期の闘争体制強化をはかる

自治労2023春闘中央討論集会が12月8・9日に



春闘方針を議論

東京で開催され、ウェブ参加も含め約370人が参加し、賃金・労働条件の改善、人員確保などの前進、「公共サービスにもっと投資を」キャンペーンの展開などを議論した。

本部春闘方針案を受けた討論では、連合春闘のあり方、確定闘争の総括、人員確保闘争の推進、会計年度任用職員の賃金改定、定年引き上げの交渉状況、コロナで禍での現状と課題、中途採用者の処遇改善、新規採用職員の組織化、来年の統一自治体選挙闘争の推進など、現場の闘争報告も含めて多くの意見が出された。

県本部旗開き

地域から政治の流れを変えよう

チャレンジの年に

春闘での賃上げ、格差是正と統一自治体選挙の勝利めざす

連合兵庫2023新春旗開き



あいさつをする福永会長

連合兵庫2023新年旗開きが1月6日、神戸市内で3年ぶりに対面で開催。冒頭、福永明連合兵庫会長は「ウクライナ侵攻などから昨年を表す漢字一文字は戦（いくさ）。今年は、安心

でき、将来に希望の持てる社会が表現される年にしたい」とあいさつ。また、「春闘では賃上げ、格差是正の取り組みを展開し、統一自治体選挙は推薦・支持するすべての候補者の当選に向けて組織力を最大限発揮する」と力強く決意を述べた。

旗開きでは、連合兵庫推薦の予定候補者が紹介された。

しこう

早いもので梅香る季節が来る。国会では防衛費増税問題や安保や原発の方針転換など日本の将来に大きな課題

いまいち座

千手観音のように...



大植 賢(豊岡市職労)

地域貢献活動特産品をPR 新入組合員歓迎会で交流深める

西脇市労連の取り組み

西脇市労働組合連合(市労連)は西脇市職員組合と西脇市病院職員組合の2単組の連合組織として日々活動を行っており、市労連の取り組みとして昨年10月30日に地域貢献活動として、市主催の「みらフェス」に参加(写真①)。組合員有志で特産品の黒田庄和牛をPRするブースを出展し、多くの来場者に特産品をPRし、フェス全体を盛り上げた。



また、11月12日にはフェス参加の反省会と新入組合員歓迎を兼ねた懇親会を開催(写真②)。この間、コロナ禍で組合員同士が接する機会が少なかったため、



人間関係の構築を目的に当日は約40人が参加し、日ごろの悩みを聞くことのできるよい機会となり、今後の組合活動につなげていくことができた。



申し入れ内容を説明する幹事団(写真左側)

県本部衛生医療評議会は12月21日、村洋平議長と山根正也事務局長が兵庫県に対し「公立医療機関及び保健衛生機関への支援をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策などに関する要請書」を提出し、地域医療確保に対する支援と医療従事者などの負担軽減、感染防止に向けた要請を行った。今回の要求内容は①新型コロナウイルス感染症に関すること②地域医療再編すること③定年延長の3点について県の見解を求めている。

供体制のあり方について今後の強化・整備計画を明確に示すこととし、必要な財政支援を拡充、保健所や衛生研究所の体制強化と職員数を早急に拡充すること、36協定の順守と労働時間の適正化を求めている。

生医療職場の現状と実情を勘案し、誰もが安全で安心して定年まで働き続けられる職場環境整備を要請した。これらの要求に対しては1月中旬に回答を求め、2月上旬に交渉を予定している。

議案は賛成多数で可決

交流集会でウクライナの現状を学習

近畿地連
書記会議総会

近畿地連書記会議第30回定期総会・交流集会が12月9日、昨年に引き続きPLP会館をメイン会場にウェブ併用で開催され、各府県から54人が参加。議案はすべて原案賛成多数で可決された。

交流集会では全国書記会議副議長の大賀康祐書記を講師に迎え、連合本部在外公館派遣制度により在ウクライナ日本国大使館二等書記官として赴任していた経歴を織り交ぜながら、ロシアのウクライナ侵攻について講演を受けた。現在、ウクライナから日本へ避難している人たちもいることか



ウェブも含め54人が参加

接戦を制し相生が2連覇

播磨ブロックフットサルで交流

播磨ブロック第10回フットサル交流大会が12月4日、9チームが参加し加西市多目的グラウンドで開催された。



2連覇した相生チーム

試合はAリーグ5チームとBリーグ4チームに分かれそれぞれで総当たりし、得失点で両リーグの順位を決定した。

1位決定戦は、相生市労連と稲美町職対戦。女性選手が出場するとアドバンテージがあるというブロック特別ルールで、女性選手が出場した稲美だったが相生に3-3の同点まで迫られ、勝負はPK戦へ突入。3-2で相生が接戦を制し、2連覇を果たした。

じちろう退職者団体生命共済

団体定期生命共済

85歳まで
保障が継続できます!

団体生命共済の加入者が、退職後も最長85歳まで継続できる「じちろう退職者団体生命共済」。スケールメリットを活かしたリーズナブルな掛金で、退職後の保障も安心です。



退職

退職後も
じちろう共済

健康状態
にかかわらず
移行加入
できます!

こくみん共済 NEWS
5122F058

不明な点があれば、
まずは組合にご連絡ください。

こくみん共済〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。